

植木班 33 期生

による門松作り

毎年恒例となっている佐倉市シルバー人材センターの門松作り。今年も植木班の受講生たちによる手作りで、立派な門松が完成しました。現在、シルバー人材センターの玄関を華やかに彩っています。

門松は、新年を迎えるための大切な飾りであり、年神様をお迎えする目印とされています。また、松と竹の組み合わせは、清浄さ、繁栄、そして長寿を象徴するものです。

今回も門松作りは、受講生たちにとって「卒業制作」とも言える取り組みでした。一生懸命に制作に取り組む姿は、チームワークの大切さを感じさせる光景で、見ていてとても感動的でした。その結果、今年も素晴らしい門松が完成しました。この門松には、「今年も皆様にとって良い年となりますように」という願いが込められています。



今年も多くの皆様がこの門松をご覧いただき、健康と幸運をお祈りいただければ幸いです。どうぞお立ち寄りください。

広報委員会 トピックス

良いお年を